

木と暮らすデザインKYOTO展



京都の暮らしは、古くから木とともにありました。

山で育った木は、建物や道具、文化の中で使われ、人の手が入ることで山は保たれ、清らかな水や空気を育んできました。木を使うことが、暮らしと山の関係を支えてきたのです。

しかし今日、暮らし方の変化から木の用途は限られ、山は新しい循環を必要としています。これからの未来に向けて、私たちは木の使い方を見直し、広く多様に木を生かす方法を探る必要があります。この展示では、京都の木の「いま」と「可能性」を手がかりに、これからの木との暮らしを考えていきます。

期 間 | 令和8年1月13日(火)～1月23日(金)[18日(日)・19日(月)は除く]
OPEN 11:00 CLOSE 18:00

イベント | 1月17日(土)トークイベント 18:30～20:30(受付開始18:00)
ぶっちゃけ、京都の木ってどうですか?—京都の木と、上手につき合う方法—

1月18日(日)木育学校 11:00～15:45

子どもから大人まで木や森の魅力を楽しく学べる体験型イベント

※各授業は、事前申し込み制です

協 力 | FabCafe Kyoto

お問合せ先：京都市産業観光局農林振興室

TEL：075-222-3346 E-MAIL：ringyosinko-s@city.kyoto.lg.jp



木と暮らすデザイン
KYOTO



京都市
CITY OF KYOTO

木と暮らすデザインKYOTO展

1月17日(土)トークイベント

ぶっちゃけ、京都の木ってどうですか？

—京都の木と、上手く付き合う方法—



トークイベント申込



株式会社アボプラス
代表取締役 古原 拓也

京都市を拠点に、寺社仏閣や道路・鉄道沿いなど、人の暮らしと近い場所での特殊伐採・危険木処理を専門とする林業事業者。現場では「切る・残す」の二択ではなく、木と人との関係をどう設計するかを重視し、京都の木が抱える課題と現実に向き合い続けている。



有限会社匠弘堂 ブランドマネージャー
富沢 真由

兵庫県出身。神戸大学経済学部卒業。2024年より、京都の宮大工集団「匠弘堂」にてブランドマネージャーを務める。広報担当として、SNS発信やイベントの企画・運営を行い、宮大工の仕事や社建建築の魅力を広く発信している。あわせて、経理・人事労務・工事関連の事務手続きなど、職人を支えるバックオフィス業務も幅広く担当。保育士資格を保有しており、子どもと関わるのが大好き。



株式会社大丸松坂屋百貨店
大丸京都店 ローカルコンテンツ担当
谷 京子

大丸京都店にて営業部を経て2018年より現担当。社の歴史を活用した新選組関連のプロジェクトをはじめ、文化イベントの開催、産学連携事業、社寺等での高付加価値体験の企画・販売など、百貨店の領域にとらわれず広く京都の地域活性に取り組む。プライベート（副業）では京都を拠点とした観光案内やイベント企画・司会なども。京都市出身。京都・観光文化検定1級。



仏画屋 宅間堂
代表 宅間 敦司

仏画専門の絵師。平安から鎌倉時代に活躍した絵師「宅間派」の末裔であり、研究家としても活動。伝統的な仏画制作を軸としながら、現代の感性に合わせた独自の発展を目指し日々奮闘しています。伝統の継承と革新の両立を追求する傍ら、趣味は太極拳とカードゲームという一面も。会場では、仏教美術の奥深さを身近に感じていただければ幸いです。皆様との新たな出会いを楽しみにしています。



木工家 賀来 寿史

これまで「木工家」が当たり前にしてきた「つくって売る」という行為…そもそもそれだけが正解なのか？という問いかけをもち、木工家が持つ技術、知識、経験をもって、ジャンルの壁を超え、いろいろな人、コトと関わることで「木工家」として生きることができるのか…ということを試みている。地域の木材を用いて「自分でつくって、自分で使う」「みんなでつくって、みんなで使う」活動を通じて現代の「顔のめえない誰かがつくったものをただ消費する」という享受される時代からの自ら関わり創造する未来へのアップデートを木工でプロトタイプングしている。



株式会社 torinoko
代表取締役 小山 裕介

「見つけて、見つける、モノづくり」をテーマに、暮らし・素材・技術・歴史への洞察から新たな気づきを生むモノづくりを展開。無印良品で10年以上にわたり家具や雑貨の商品開発に携わった経験を持ち、2019年に株式会社 torinoko を設立。以降、プロダクトデザインや商品企画、ブランディング、販売支援を行っている。京都芸術大学非常勤講師／武蔵野美術大非常勤講師

1月18日(日)木育学校



子どもから大人まで木や森の魅力を楽しく学べる体験型イベント

11:00 - 11:45 1時間目 | 理科「森の循環のお話とガーランドづくり」

12:00 - 12:45 給食 | 「京北の野菜やジビエをつかった『里山弁当』と里山の食材のお話」

13:00 - 13:45 2時間目 | 社会「みやこの暮らしと京の森のお話」

14:00 - 14:45 3時間目 | 図工「コースターづくりと杉木のお話」

15:00 - 15:45 4時間目 | 美術「小人のおうちづくりとお茶会」

●参加費：授業によって料金が違います。二次元コードから詳細を確認してください。



木育イベント申込



木と暮らすデザイン
KYOTO



HP



Instagram

